



2011-12年度 山口会長テーマ

『貴方が動けば 何かが変わる』

10月：職業奉仕・米山月間

第1787回例会プログラム

2011年10月5日(水) くずはゴルフ場 3F

今日の歌♪

「奉仕の理想」
 奉仕の理想に
 集いし友よ
 御国に捧げん
 我等の業
 望むは世界の
 久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄えよ
 我等のロータリー

今後の予定：

10/12 (水)	・卓話 「東北支援DVD報告」
10/19 (水)	・卓話 中谷賀久会員
10/26 (水)	・卓話 「米山月間に因んで」 森賢司委員長

月	日	3分間スピーチ
10	5	稲田会員
	12	未定
	19	上野会員
	26	駕田会員
11	2	北村会員
	9	→12日変更
	16	→19日変更
	23	祝日
	30	木崎会員

- 12:40 開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- 国歌斉唱
- ロータリーソング
「奉仕の理想」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
出席状況報告・他
- 3分間スピーチ
稲田 博旭 会員

- 卓話
「職業奉仕月間に因んで」
畠仲 聡 職業奉仕委員長
山口尚志 会員
- その他
・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合
〈定例理事会〉
山口(伊)、北川、初木、三木
小西、高島、岩本、國田、畠仲
中野、日野、上山、山中

今日は何の日???

▲パリの庶民数千人がヴェルサイユに行進し王宮に乱入する(1789)▲東京音楽学校開校(1887)▲わが国初の時刻表が出版される(1894)▲立教大学登山隊、日本人初のヒマラヤ登頂成功(1936)▲服部時計店クォーツデジタル腕時計を発売(1973)▲銀座と新宿で土曜歩行者天国(1974)▲山口百恵、日本武道館でラストコンサート(1980)▲ポーランドのワレサ「連帯」委員長にノーベル平和賞が授与(1983)

＜先週例会のお客様＞



田中商人様(大阪大手前RC)

10月の花



金木犀(きんもくせい)

花言葉は謙遜。中国では「月には木犀の大き木が茂っている」という伝説があるそうです。夢見心地にさせてくれる花の香りが、地上のものと思えなかったからなのでしょう。

会長の時間



本例会には、大手前RCから田中様をお迎えし大変喜ばしく存じます。

先ほど黙祷しましたとおり、磯田会員にはご入会后23年間に亘り、我々の活動を支えて下さいました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

去る9月26～27日には、國田欣吾社会奉仕委員長のもと、献血運動を行い、皆様にご協力をいただきましたので、まことにありがたく厚くお礼を申し述べます。

さらに9月26日には大阪府警察本部長から交通安全活動に対し、協力したことについて表彰状を頂いて参りました。

お礼とお詫び

嶋中 完治 会員



本年5月14日当地区の最寄りの公済病院に入院、精密検査の結果、胃の癌を発見、95歳という高齢者こととて手術にての除去が憂慮されましたが、6月1日に手術を断行、とても苦しい毎日でしたが、7月1日に退院、自宅での静養に努

めて参りました。やっと回復しましたので厄介者ですが、ロータリーの一会員として出席したいので何卒ご協力下さい。

皆様にはご健康で何よりですが、癌は早期発見、手当をすれば怖くないので、ぜひ年に一回は検査を受けられ、健康に留意されることを望んでやみません。

卓話

「私の仕事について」 林 宏毅 会員



私の職業は司法書士です。大雑把にまとめると登記業務・裁判事務業務・成年後見業務等ではないかと思えます。私の業務のほとんどが、登記業務の中でも不動産登記の業務が中心です。少しですが、注意することをお話いたします。

権利書の取り扱いについて

既に発行されている権利書は有効ですが、現在新たに権利書は発行されません。登記識別情報と言うペーパーが発行されます。アルファベットと数字の12桁の番号が与えられ、それが権利をもっている証明になります。もし権利書や登記識別情報を紛失したり番号を忘れてしまったら、権利書に変わる方法が3つほどあります。①司法書士が本人を確認して本人確認情報と言う文書を作る方法②法務局から通知を受けてする方法③公証人を利用する方法です。いずれにしても費用は少々かかりますがあせらなくても大丈夫です。

商業登記とは、会社の登記のことです。枚方市にある会社の登記事務は現在大阪の天満橋にある法務局の管轄になっています。ただ、印鑑証明書や登記簿謄本は、最寄の法務局で取ることができます。

成年後見について

未成年者でない人で何らかの理由で判断能力が不十分な人を支援するために成年後見制度があります。判断能力が不十分な人を守るのが成年後見人になります。成年後見人は、家庭裁判所で選任され、専ら法律行為に関するものに限られています。

最近あった相談について

イラクディナール札(イラクの通貨)を高値で売買している会社があり、その会社と契約してしまったが、解約したいと言う相談(相談者は独居老人)。会社の手口はこんな感じです。

- ①突然電話してきて訪問の旨伝える。相談者は全く興味ないと断っている。
- ②早々に若い男性が一人で訪問。全く仕事の話せず世間話に終始する。
- ③そのようなことが2、3回あり顔見知りになる。
- ④若い男性の上司と言う人が一緒にやってきて、新聞などを示して世界の経済情勢など難しい話をする。興味がなく早く帰ってほしいと思うがずっと帰らない。そして、相談者がぼうつとなったときに契約書にサインをさせてしまう。
- 契約書の内容は25,000イラクディナール札40枚を100万円で売買するという契約。(25,000イラクディナール札は現在、約1,750円である。ただし、日本国内での換金

は不可・その会社も買取はしないと明文化している。)この方は、結局かなりの額のお金を渡されてしまいました。私の手には負えないので、弁護士さんをお願いしました。司法書士の仕事の内容も昔から徐々に変わってきていますが、できることを地道にこつこつやっつけていこうと思っています。



9月お誕生日、入会記念日 おめでとうございます！



入会記念日祝 重田恵年会員

お誕生日祝 上山芳次会員

<私の職場を紹介します> 今週は… 北村 隆 会員選考委員長

生涯を銀行のサラリーマンとして過ごしてきましたのでこの間での思い出の一端を紹介させていただきます。



①創業のきっかけ 職場だった日本銀行は1882年(明治15年)10月10日東京日本橋箱崎町にあった旧北海道拓殖使出張所の建物を本店として開業。現在の本店建物本館は辰野金吾の設計により1896年(明治29年)2月に建築、1974年(昭和49年)に国の重要文化財に指定。1880年当時、大蔵郷に就任した松方正義は「一国金融の心臓」として紙幣発行権集中を提案。兌換券の発行を目論む。

②経営理念 通貨価値の安定を図るための諸施策実行

③仕事の内容 お札(銀行券)の発行、物価、金融システムの安定を図るための諸施策についての業務

④仕事にまつわるエピソード(失敗談や忘れられない思い出など)

日本を刷新した「新円切り替え」の10日間 — 1946年(昭和21年)2月16日「金融緊急措置令」と「日本銀行券預入令」を柱とする総合インフレ対策を発表 —

⑤行員や仕事に対して心がけている事 学ぶ心を持ちしっかりと前を見つめながら胸を張って初心を考え直して行くこと。努めれば必ず達成できるとの自信を産み出し、行動すること

⑥我が社自慢 公平、正確、熟慮断行、サービス精神



北のウォール街のある金融資料館(日本銀行旧小樽支店)

⑦欧州の三事務所 欧州にはロンドン、パリ、フランクフルトの3都市に事務所があり、嘗ては航空機にての移動手段がとられていた。排出ガスの少なさや、乗降手続きの簡便さから鉄道の優位性が一段と強まっている。欧州には時速200km以上の高速運転可能なネットワーク利用。ドーバー海峡トンネルの貫通によりパリ、ブリュッセルを結ぶユーロスターが運航開始(1994年11月)、ロンドン市内からドーバー海峡間の高速度専用線が全線開通(2007年11月)。ロンドン、パリ間2時間15分。フランス北東部では世界最高時速320kmの運行可能にてパリ、フランクフルト間は3時間50分。ロンドン、フランクフルト間も4時間。



世界最高時速を誇るフランスのTGV

